

とう かん  
冬 眠



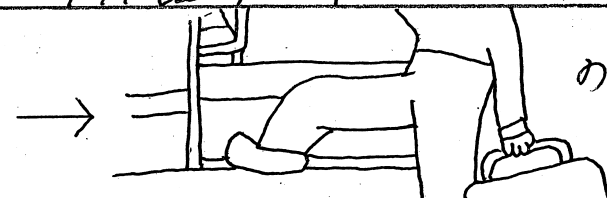
かえるやりすなどの動物が  
冬のあいだ、食べものをとらず、  
土の中などでねむつたように  
じつしていること

ねむ け  
眠 気



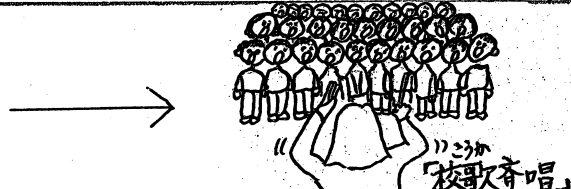
ねむりたい気分  
きぶん

の り 込 む  
乗 込 む



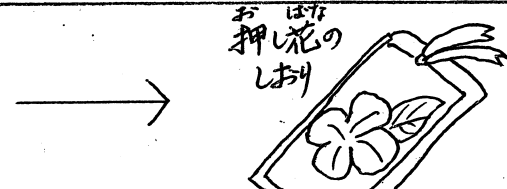
のりものの中に入る  
ひかひい

せい しょう  
斉 唱



おおぜいが声をそろえて  
一斉になえること  
いっせい

お 押し花  
お 押し花



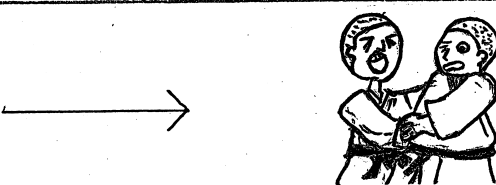
花を紙などの間には  
はさんでおさえつけ、  
かわかしたもの

おお あわ  
大 慌 てる



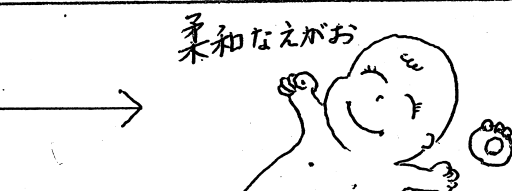
非常にあわてること  
ひじょう

じゅう どう  
柔 道



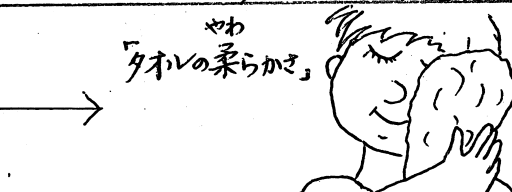
にほん ほん  
日本で始まった  
武道の一つ  
ぶどう ひと

にゅう わ  
柔 和



やさしく、おだやかなよう

やわ  
柔 らかさ



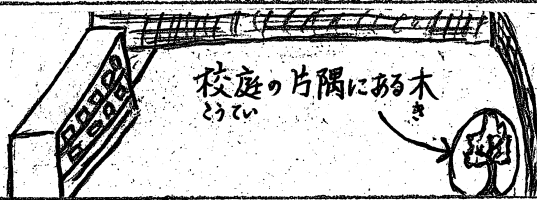
ふんわりしているようす

いち ぐう  
一 隅



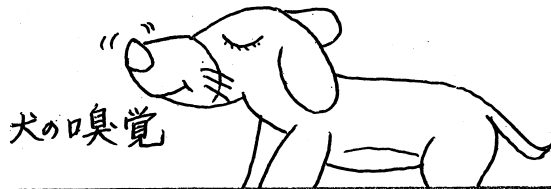
いっぽうのすみ

かた すみ  
片隅 →



まん中からはなれて、  
目立たないすみ。  
めだ

きゅう かく  
嗅覚 →



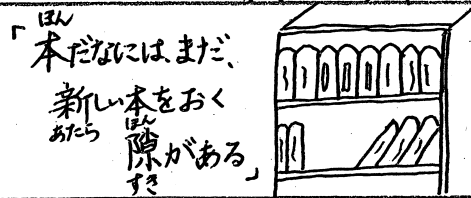
ばな かん  
鼻でにおいを感じる  
感覚  
かんかく

にお か  
匂いを嗅ぐ →



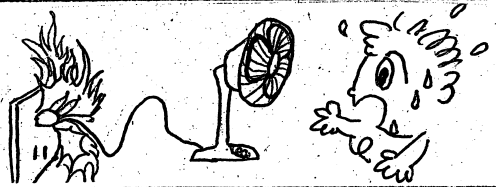
かおやくさみを鼻を  
はてらかせて感じとろうとする  
かん

すき  
隙がある →



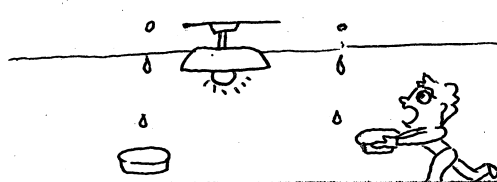
もの もの あいだ  
物と物との間

ろう でん  
漏電 →



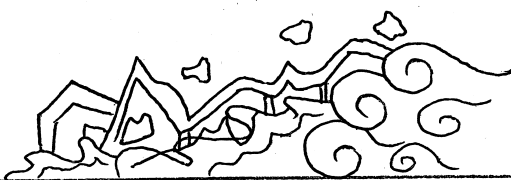
でんせん でんき きぐ  
電線や電気器具から  
電気が外に外れて流れると  
でんき そと なが

あま も  
雨漏り →



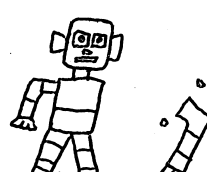
ていよう  
やねや天井のやぶれ目  
から雨水が家の中に  
しみこむこと

けつ かい  
決壊 →



ていぼう  
堤防などがやぶられて  
くずれること

くわ もの  
壊れ物 →



もの けがら  
物の形がくずれたり、傷つ  
いたりしたものを

わん りやく  
腕力 →



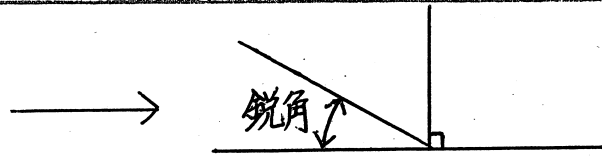
ちから  
うでの力

うで まえ  
腕前 →



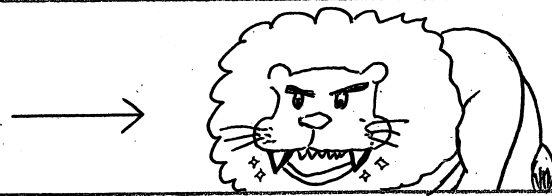
ものごと じょうず おこな ちから  
物事を上手に行う力や、  
わざ

えい かく  
鋭 角



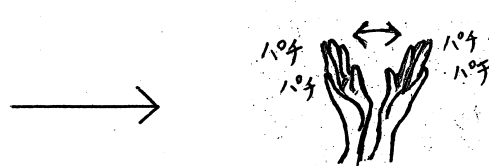
かくど  
するどい 角度

するどい は  
鋭い 歯



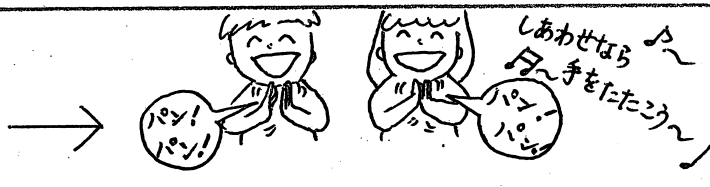
きき ほろ  
先が細くとかっていて、  
ささる感じの歯

はく しゅ  
拍 手



りょうほう て  
両方の手のひらを  
打ち合わせて鳴らすこと  
う あ な

ひょう し  
拍 子



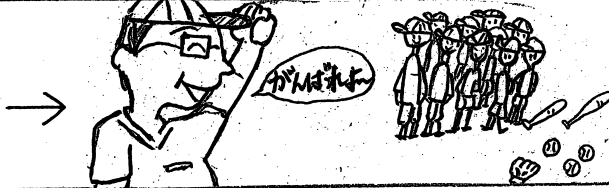
おんがく あ  
音楽やおどりに合わせて、  
手をうオどりかけ声をかけたり  
すること

れい こう  
励 行



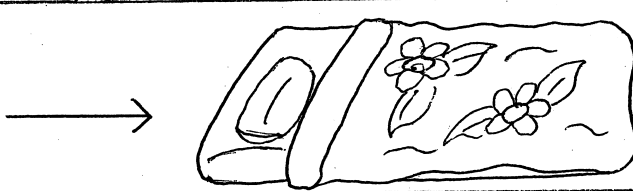
き ぎ  
決めたことや決められてことを、  
まじめに努力して行うこと  
どりやく おこな

はげ  
励ます



ちから  
力をつける。  
元気づける。

しん ぐ  
寝 具



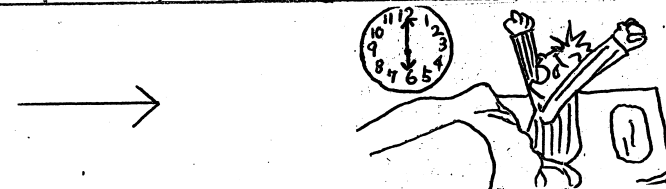
ふとん もうふ  
布団、まくら、毛布など  
ねるときにつかうもの。

ね がお  
寝 顔



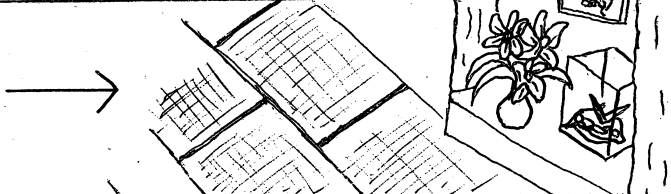
ねお かお  
眠っているときの顔つき

き しょう  
起 床



ねどこから おき出す  
こと

とこ ま  
床の 間



にほんま ざしき  
日本間で、座敷のおくの  
一部分のゆかを一段高く  
いちぶぶん したところ

ゆか した  
床 下 →



ゆか した えん へ  
床の下。縁の下。

けん しょう  
懸 賞 →



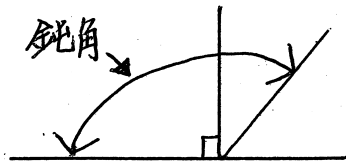
ゆう秀 な せい正 かい解 者  
優秀な作品、クイズの正解者、  
さがし物を見つけた人などに、  
賞品や賞金をかけること  
しょうしょう

しょう きん か  
賞 金 が 懸 かる →



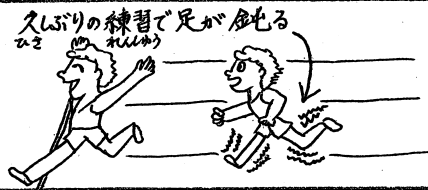
どうなるかがそれによつて決まる

どん かく  
鈍 角 →



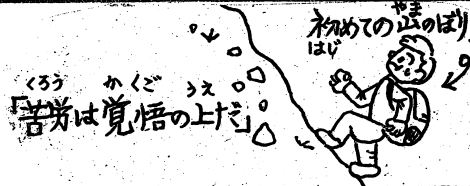
きゅうくど おお  
九十度より大きく、  
百八十度より小さい角  
鈍い角

あし にぶ  
足 が 鈍 る →



いきお 弱  
勢いが弱くなる

かく ごと  
覚 悟 →



ころがま  
心構えをすること

さと  
悟りをひらく →



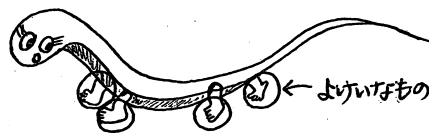
心のまよいがなくなり、  
ただ 正しい道や真理が  
はっきりわかること。

じゃ ぐち  
蛇 口 →



水を出す金属性の  
器具

たご そく  
蛇 足 →



よけいなもの。  
なくてもよいもの。

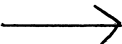
へび いちご  
蛇 いちご →



バラ科の  
多年草  
毎年春に芽を出す

きょう  
敬馬

き  
喜



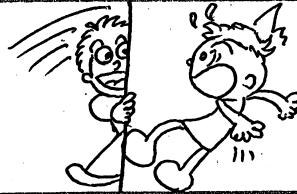
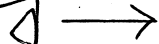
おも  
思いがけない  
再会に  
驚喜する



おも  
思いがけないで  
きごとに驚き  
おどろ  
喜ぶこと。

おどろ  
敬馬

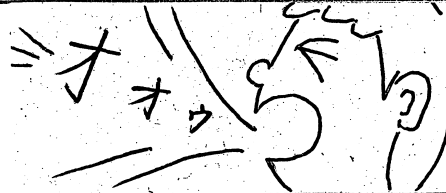
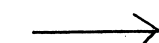
かす



びっくりさせる

きょう  
叫

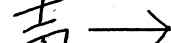
せい  
声



ごえ  
さけび声

さけ  
叫び

ごえ  
声



おお  
大きな声をあげる